

第56回全国高等専門学校体育大会バドミントン競技 兼 第45回全日本高等専門学校バドミントン選手権大会競技実施要項

- 1 主 催 一般社団法人全国高等専門学校連合会、公益財団法人日本バドミントン協会
- 2 主 管 全国高等専門学校体育大会バドミントン競技専門部
岩手県バドミントン協会、一関市バドミントン協会
一関工業高等専門学校
- 3 後 援 文部科学省、公益財団法人日本スポーツ協会、
岩手県、岩手県教育委員会、岩手県体育協会、
一関市、一関市教育委員会、一般社団法人一関市体育協会
- 4 競 技 日 程 令和3年12月 4日（土）・12月 5日（日）
- 5 会 場 一関市総合体育館
一関市狐禅寺字石ノ瀬25-3 Tel 0191(31)3111kai
- 6 種 目 (1) 学校対抗 男・女 各団体戦
(2) 個人対抗 男・女 各個人戦（シングルス・ダブルス）
- 7 団体戦のチーム構成人員 監督1名、コーチ1名、マネージャー1名、選手8名以内
ただし、欠員を生じ3名以下になった場合は失格とする。
- 8 競 技 規 則 令和3年度（公財）日本バドミントン協会競技規則、同大会運営規程、
同公認審判員規程による。
- 9 競 技 方 法 (1) 各種目ともトーナメント戦方式により優勝を決定する。
なお、3位決定戦は行わない。
(2) 団体戦は1複2単とし、勝敗決定後打ち切りとする。
- 10 使用用器具 (公財)日本バドミントン協会検定・審査合格用器具及び令和3年度第
1種検定合格水鳥球を使用する。
- 11 参 加 資 格 (1) 申込み期日迄に令和3年度（公財）日本バドミントン協会に登録
している者で、学校長及び都道府県協会長が出場を認めた者とする。
(2) 団体戦、個人戦とも各地区から選抜されたチーム又は選手とし、こ
れに開催校の出場を加える

地区割り、選抜数及び開催校出場枠は下記のとおりとする。
ただし女子団体地区予選において開催校が優勝した場合は、開催校を地区
代表とみなすため、9チームとする。

地区名	男女団体戦		男女個人戦	
	男子	女子	単	複
北海道	1チーム	1チーム	1名	1組
東北	1チーム	1チーム	2名	2組
関東・信越	2チーム	1チーム	2名	2組
東海・北陸	2チーム	1チーム	2名	2組
近畿	1チーム	1チーム	2名	2組
中国	1チーム	1チーム	2名	2組
四国	1チーム	1チーム	2名	2組
九州沖縄	2チーム	1チーム	2名	2組
開催校	1チーム	1チーム	1名	1組
優勝地区枠	-	1チーム	-	-
計	12チーム	10チーム	16名	16組

12 組合せ (公財) 日本バドミントン協会が指名したレフェリー（競技役員長）もしくは、デピュティレフェリー（競技審判部長）の指示の下、本大会実行委員会、岩手県バドミントン協会役員との間で厳正に執り行う。

13 参加料 団体1チーム当たり14,400円、選手（団体戦出場者を除く）1人当たり1,800円とし、参加申込みと同時に次の振込口座へ納入すること。
なお、既納の参加料は返還しない。

振込口座 金融機関名：岩手銀行 一関支店

預金種別：普通預金

口座番号：1517776

口座名：独立行政法人国立高等専門学校機構

一関工業高等専門学校 出納命令役

事務部長 松本 仁一

(フリガナ) トクリツギョウセイトウジンコクリツコウトウセンモンガッコウキコウ

イチノセキコウギョウコウトウセンモンガッコウ スイトウメイレイヤク

ジムブチョウ マツモト ジンイチ

14 参加申込 (1) 書類申込期限 令和3年 7月16日(金)

(2) 申込先

〒021-8511

一関市萩荘字高梨

一関工業高等専門学校 学生課学生支援係

第56回全国高等専門学校体育大会

第45回全日本高等専門学校バドミントン選手権大会事務局

TEL 0191(24)4700 FAX 0191-24-2146

(3) 申込方法

所定の参加申込み用紙に必要事項を記入の上、男女それぞれ1部作成し上記事務局宛送付すること。

15 表彰 団体戦、個人戦とも優勝から第3位までを表彰する。

優勝～3位までに、(公財)日本バドミントン協会の金メダル、銀メダル、銅メダルを授与する。

16 代表者会議 (1) 日時 令和3年12月3日(金) 16時から

(2) 場所 一関総合体育館 会議室

(3) 出席者 監督及び主将、大会役員等

(4) 代表者会議終了後、男女団体1回戦のオーダー交換を行う。

- 17 練習 (1) 日 時 令和3年12月3日(金) 13時から17時
(2) 場 所 一関総合体育館
- 18 開会式及び閉会式 簡略化して放送により行う。
- 19 宿 舎 斡旋しない。
- 20 備 考 (1) 新型コロナウイルス感染症拡大防止対策として、公益財団法人日本バドミントン協会の「新型コロナウイルス感染症対策に伴うバドミントン活動ガイドライン」を基に、大会を開催いたします。
別紙「第45回全日本高等専門学校バドミントン選手権大会における感染症対策」に則り大会を運営する。
- (2) 服 装
競技時の服装(ユニフォーム)は、色つき着衣を使用する場合は(公財)日本バドミントン協会審査合格品とする。
- ①選手の上衣の背面中央に縦15cm、横30cm程度の範囲内で、学校名と選手の姓又は都道府県名と学校名が明瞭に区別できる配色で明示する。なお、文字列の大きさについては(公財)日本バドミントン協会大会運営規程第24条による。
- ②開会式、閉会式に参加するときの服装は、競技時の服装(ユニフォーム)又はトレーニングウェアとする。
- (3) 応急処置等
- ①試合中の負傷については、大会本部で応急処置をするが、その後の処置は各学校及び各自で行うこと。
- ②健康保険証等は、各自で準備しておくこと。
- ③独立行政法人日本スポーツ振興センター所定の用紙を各学校で持参すること。
- (4) 大会出場者で、ホームページ、報道等に、個人名を公表して欲しくない者は、学校を通して大会事務局(gakusei@ichinoseki.ac.jp)に申し出てください。事前に申し出のない場合は、公表します。
大会参加に際して提供される個人情報、本大会活動に利用するものとし、これ以外の目的に利用することはありません。
- (5) (公財)日本バドミントン協会環境委員会よりお願い
- ①(開催地の)ゴミの分別収集に協力してください。
- ②(宿泊先の)部屋から出るときには、エアコン、テレビ、ライトのスイッチを消してください。
- ③マイ歯ブラシを持参して大会に参加してください。